

第36回

KYOのあけぼの フェスティバル 2024

#あたらしいカタチ～子どもとともに輝く京都～

報告書

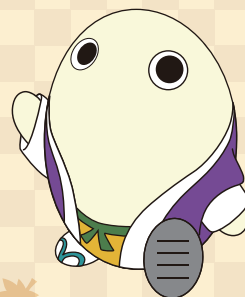
2024年

11月2日(土)

10:00-15:00

京都テルサ(京都府民総合交流プラザ)

—— 京都市南区東九条下殿田町70



[主催]

KYOのあけぼのフェスティバル実行委員会・京都府・京都府男女共同参画センターらら京都

海外研修KYOのあけぼの会

京都女性スポーツの会

京都府商工会女性部連合会

(福)京都府母子寡婦福祉連合会

国際ソロプチミスト京都近郊7クラブ

JA京都府女性組織協議会

(一社)京都市地域女性連合会

京都府更生保護女性連盟

京都府食生活改善推進員連絡協議会

京都府民生児童委員協議会

国際ゾンタ京都I・IIゾンタクラブ

(五十音順)(実行委員会構成団体:16団体)

京都商工会議所女性会

京都府商工会議所女性会連合会

京都府女性の船「ステップあけぼの」

京都府連合婦人会

部落解放同盟京都府連合会女性部

Contents

▪ プログラム	01
▪ 主催者挨拶	02
▪ 京都府知事 西脇 隆俊	
▪ KYOのあけぼのフェスティバル実行委員会委員長 田中 田鶴子	
▪ 京都府あけぼの賞表彰式	04
▪ ワークショップ・実行委員会企画	06
▪ パネル展示	11
▪ あけぼのバザール	13
▪ スタンプラリー	16
▪ 広報物・看板等	17

※予定していた相模女子大学大学院 特任教授 白河 桃子氏による講演については、
当日の荒天による公共交通機関運転見合せの影響により、中止となりました。

第36回 *Kyo*のあけぼのフェスティバル2024

#あたらしいカタチ ～子どもとともに輝く京都～

男女が社会の対等な構成員として、様々な活動に参画し、輝くことができる男女共同参画社会の実現をめざして、平成元年から KYOのあけぼのフェスティバルを開催しています。36回目となる今年は、「#あたらしいカタチ～子どもとともに輝く京都～」をテーマに実施し、京都府あけぼの賞表彰式では、様々な分野での先駆的な活動で功績の著しい、京都にゆかりのある女性4名に「京都府あけぼの賞」が贈られました。

また、実行委員会企画として大学生による参加型ヒーローショーを実施した他、ワークショップやバザールでは実行委員会構成団体をはじめ、学生や女性チャレンジ支援事業参加者などの出展(店)により、多種多彩なメニューを実施し、男女共同参画の推進や世代間交流、府内地域間の交流やネットワークの拡大を図ることができました。

Program

10:00 - 10:20 式典

10:20 - 11:00 京都府あけぼの賞表彰式

11:00 - 12:00 講演「未来の視点から考えよう～変わりゆく家族、子育て、私たちの社会～」
荒天による公共交通機関運転見合わせの影響により中止

11:10 - 15:00 あけぼのバザール

13:00 - 14:30 ワークショップ

参加者: 506名

主催者挨拶

京都府知事

西脇 隆俊

Nishiwaki Takatoshi



「第36回 KYOのあけぼのフェスティバル2024」を開催いたしましたところ、多くの皆様に御参加いただき、誠にありがとうございます。また、本日の開催にあたり御尽力いただきました、田中実行委員長をはじめ、関係の皆様へ深く感謝申し上げます。

本日、「京都府あけぼの賞」を受賞される4名の皆様、誠にめでたうございます。

この賞は、男女共同参画による豊かな地域社会の創造に向けて、各分野の第一線で御活躍され、優れた功績を挙げられた女性やグループを顕彰するものです。受賞者の皆様のこれまでの御功績と御努力に深く敬意を表しますとともに、今後とも、男女共同参画社会の実現に向けて御貢献いただくことを御期待申し上げます。

さて、今年のフェスティバルは、「#あたらしいカタチ～子どもとともに輝く京都～」をテーマとし、「婚活」「妊活」という言葉を生み出された、相模女子大学大学院 特任教授の白河桃子先生をお迎えして、子育てに関する講演会を開催いたします。

白河先生には、昨年京都府が、「子育て環境日本一戦略」を改定するにあたり意見交換させていただきましたところ、「京都府の子育て施策には、男性の子育ての視点が足りない。ジェンダーギャップの解消なくして少子化問題の解決は無い」と御指摘いただき、「ジェンダーギャップ0プロジェクト」を戦略の重点プロジェクトの一つとして盛り込みました。その他にも、子育て先進国の事例などを基に貴重な御意見をいただき、大いに戦略の策定に活かさせていただきましたことに、改めてお礼申し上げます。

京都府としては、社会における意識や仕組み、価値観の変革に取り組み、性別に関わらず誰もがあらゆる場面で活躍ができる、そうした社会を目指してまいりたいと思いますので、皆様方の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

本日は講演会以外にも、子育てをテーマとしたワークショップや大学生によるヒーローショー、高校生や女性団体による多彩なバザールが催されますので、皆様には多くの企画に御参加いただき、誰もが主役となって輝ける社会づくりについて考えるきっかけとなることを願っております。

結びに当たり、本フェスティバルが、男女共同参画社会の更なる推進の契機となることを願いますとともに、本日御参加の皆様への御健勝、御活躍を心から祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

KYOのあけぼのフェスティバル
実行委員会委員長

田中 田鶴子

Tanaka Tazuko



本日は「第36回 KYOのあけぼのフェスティバル2024」を開催いたしましたところ、御来賓の皆様方をはじめ多くの方々にお集まりをいただき、誠にありがとうございます。

平成元年から始まった本フェスティバルが、36回目を迎えますこと、ひとえに皆様の御支援・御協力のお蔭でございます。

そして、本日栄えある「京都府あけぼの賞」を受賞されます皆様方、心からお祝い申し上げます。今年も、各分野で先進的に活躍され、第一線で輝いておられる女性の皆様、その御功績により表彰の栄に浴され、今後一層の御活躍が期待されるところでございます。改めまして、心から御受賞をお慶び申し上げます。

今年のフェスティバルは、「#あたらしいカタチ～子どもとともに輝く京都～」をテーマに、「婚活ブームの火付け役」としておなじみの相模女子大学大学院 特任教授 白河 桃子様をお招きし、「未来の視点から考える、これからの『子育て』」について御講演いただきます。

また、大学生によるヒーローショーや各団体・グループが企画した子育てセミナー、親子で楽しめる参加型ワークショップなど多数企画しております。

さらに、府内の高校生や地域女性団体などによる、京都府産の新鮮野菜や手作り品が販売されるバザールを開催するとともに、例年好評いただいておりますスタンプラリーも実施いたします。

本フェスティバルが、皆様にとって家庭や地域、職場において、子どもとともに輝くことができる社会の実現に向けて、新しいカタチの一步を踏み出される契機となれば、大変嬉しく思います。

最後になりましたが、今年も、多くの企業・団体の方々に御協賛をいただき、KYOのあけぼのフェスティバルがこのように盛大に開催できましたことにお礼申し上げます私の挨拶とさせていただきます。